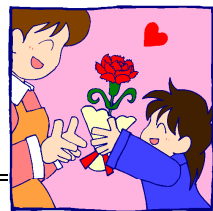




荒川中  
だより

# 青い雲

村上市立荒川中学校  
平成29年度 第2号  
平成29年5月14日発行  
TEL 0254-62-3251



教育目標：「めあてをもち 自分で考え ねばり強くやり抜こう」

目指す学校像：「笑顔とハートのある学校」(ハート=熱いハート、温かいハート、柔らかいハート)

## ☆大会シーズン幕開け！

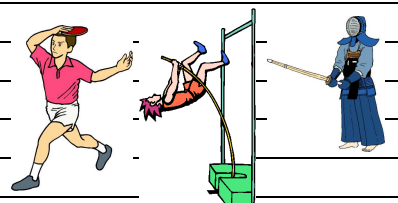
時の経つのがまた一段と早く感じ、平成29年度も1ヶ月が過ぎました。ゴールデン・ウィークも終わり、生徒・職員ともケガや事故は無く、また全員揃って学校生活が始まりました。

今月末から大会シーズン幕開けの村上市・岩船郡大会が開催されます。17日(水)の13:45から体育館で郡市大会激励会が行われます。昨年度は保護者の皆様にも、激励会の様子を見ていただきました。今年も同じようにご案内しますので、保護者の皆様や地域の方々にもご覧いただきたいと思っております。郡市大会の予定は下記のとおりです。



## ○平成29年度 村上市岩船郡中学校体育連盟主催大会

種目名	期日	試合会場
陸上競技	5/26(金)	胎内市総合グラウンド陸上競技場
軟式野球(雨天順延)	5/31(水) 6/1(木) (2日間)	神林球場(両日)・荒川球場(1日目のみ)
バスケットボール		荒川総合体育館・荒川中学校体育館
バレーボール		朝日総合体育館
ソフトテニス (雨天順延)		男女：グリーンパークあらかわテニスコート
卓球		村上東中学校体育館
バドミントン		神林総合体育館
サッカー		朝日多目的グラウンド
剣道	6/1(木)	村上第一中第1体育館
柔道	5/31(水)	関川中学校柔道場
駅伝競走	9/20(水)	グリーンパークあらかわ



## ☆お願い

PTA 総会の学校説明でも紹介しましたが、教員の多忙化解消が喫緊の課題として取り上げられています。4月28日(金)の全国ニュースで「中学校教諭6割が過労死ライン=月80時間超相当の残業(文科省調査)」が報道されました。翌日、新潟日報にも掲載されました。その背景として授業・部活動の増加があげられています。「ブラック部活」という表現も出てきました。

当校では、月の残業時数が80時間を超える教員が大半で、中には100時間を超える教員が数名います。仕事が遅いというわけではなく、生徒の活動には教員が必ずついているので、生徒が下校した後に授業の準備や事務的な仕事をするため、こういう結果になっています。

また、生徒自身にとっても健康面や心の面で良好な状態を維持していくには、適度な休息や、家庭で過ごす時間の確保が絶対に必要です。

そこで当校では、次の取組をすることにしました。ご理解とご協力をお願いします。

○年間を通して、毎週水曜日は部活動なし(原則)

○週休日土・日のいずれか1日は部活動なし

※ 大会シーズン期(4~9月) 土・日の2日間活動した場合は、水曜日の他に平日もう1日を部活動なしの日とする。



## ☆感謝の心を磨こう！

GW（ゴールデン・ウィーク）明けの8日（月）に4月とGW中に行われた大会の賞状伝達を行いました。その後の私の講話を紹介します。

今、賞状をもらった人はもちろんのこと、大会に出場した人も運営を支えてくれた人達への感謝の心を忘れないでください。また指導者やコーチ、朝早く起きて弁当を作ってくれ、いつも応援してくれる家族などにも感謝を表すことが大切です。

感謝の気持ちを言葉で表すと「ありがとうございます」「おかげさまで」「恩にきます」「足を向けて眠れません」「頭が下がる思いです」「何とお礼を申し上げればよいか」などがありますが、よく使うのは「ありがとうございます」と「おかげさま」だと思います。亡くなった祖母が「ありがとう、おかげさまは、日に何度言ってもバチは当たらない」とよく話していました。

感謝の心を磨くには、以前、学校たよりも載せたガンジーの言葉「明日死ぬかのように生きる！」を参考にすると良いと思います。これは「1日を精一杯生きて大事にしない」という意味だと思います。明日何が起こるか誰もわかりません。全てにおいて「これが最後の～」と思えば大切にするとします。東日本大震災では、様々な思いをした人がたくさんいます。その中で、お母さんがつくった朝食をけんかして食べずに出かけた女子中学生がいたそうです。お母さんは津波にのまれ、帰らぬ人となり、もうお母さんの料理を食べることができなくなりました。「あの朝食がお母さんの最後の料理。けんかしないで食べればよかった」と後悔したそうです。

最近のニュースで心配されている北朝鮮とアメリカの問題。もし戦争が始まったら、日本にも大きな被害がでるかもしれません。誰にも「明日が来る」という保証はないのです。だから、1日を精一杯生きることが大切であり、何事も有り難く思うようにすれば感謝する心を磨くことができると思います。



幸せになるために大切にしてほしいこと「感謝の心を忘れないこと」の話でした。なお、関連した内容が新潟日報の「窓」に掲載されていたのでこれも紹介します。

### 「今日を精いっぱい生きる」(H29.1.16) 長岡市 女子高校生(18歳)

私は、「今日を精いっぱい生きる」ということが、生きていくときには大切だと考えています。

現在でも、世界では戦争やテロ、核兵器の実験、開発が進んでいます。それらによる犠牲者も多く、私と同年代の子どもたちも被害に遭い、生きていたくても生きられない子どもたちがいます。今日もテロや戦争が行われているかもしれないと考えると、私は平和な日本で生きていることが非常に幸せなことだと思っています。

私は、自分自身に「今日をただ過ごしているだけで良いのだろうか」と問いかけるときがあります。その答えは、日によって異なりますが、共通点があります。それは「今日を精いっぱい生きる」ということです。もし、明日死んでしまったら後悔してしまいます。後悔しないように生きていくことが必要であり、大切だと考えました。

この平和な日本で、今の私ができることは一日一日を大切に、「今日を精いっぱい生きる」ということです。私はこの思いを忘れずに、何事にも努力を惜しまず精一杯生きていこうと考えています。

